

SkyPDF Standard/Professional 2010 制限・注意事項

SkyPDF Standard/Professional 2010 のご利用にあたり、以下の制限事項、および注意事項があります。なお、以下に示す項目以外にも制限事項が発生する場合があります。また、本ドキュメントでの各項目は順不同で掲載しています。

【製品全般の仕様に関する制限・注意事項について】

・弊社では表示出来る目安としては、PDF の技術仕様 (ISO32000-1) に準拠し、最大 400000 ページ、最大 4GB の PDF を開いて表示できることを確認しています。

・上記範囲内の PDF であっても、本ドキュメントに記載した制限、または弊社の認識していない環境、文書依存などの要因により、表示や操作に問題が発生する場合があります。

インストール・アンインストールに関する事項

1. 現在ご利用の本製品のバージョンが Ver4.0.0 ~ 4.0.10 の場合、アップグレードの際は必ず一旦アンインストールをお願いします。アンインストールせずに上書き更新のインストールを実施すると、エラーになり、その後、正常にアンインストールができなくなる場合があります。Ver4.0.11 以降の場合はアンインストールの必要はありません。
2. 本製品をアンインストールし、再度インストール実施した場合、PDF が開けないなど動作が不安定な場合があります。

[考えられる原因]

アンインストール時にファイルが完全に削除されていないため。

[対処]

本製品を終了させた状態で、タスクマネージャの[プロセス]タブを表示させ、SPViewer.exe が残留している場合は、それぞれを選択し、[プロセスの終了]で強制終了してください。

アンインストールを実施し、インストールフォルダ (例: C:\Program Files\SkyCom\SkyPDF2010) にファイルが残留している場合は、すべて手動で削除してください。その後、再度インストールを実行してください。

3. Windows Vista と Windows 7 において、Administrators グループに所属するユーザで修復インストールを実行すると失敗する場合があります。

[対処]

Administrator ユーザでインストールを実行してください。

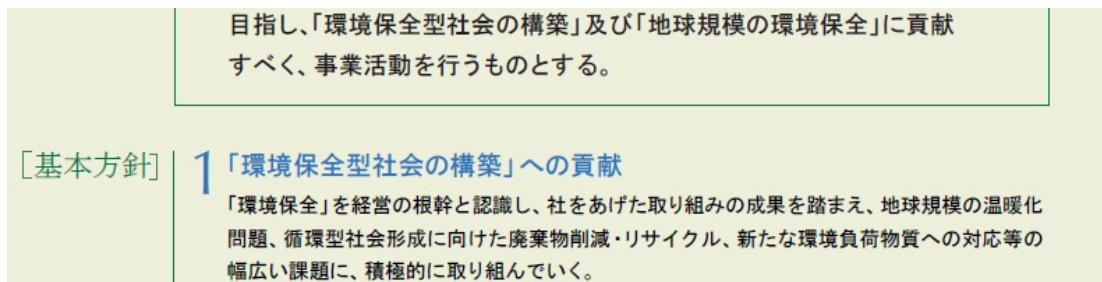
【PDF の表示品質に関する制限・注意事項について】

他社 PDF 閲覧アプリとの表示内容が異なる場合があります。

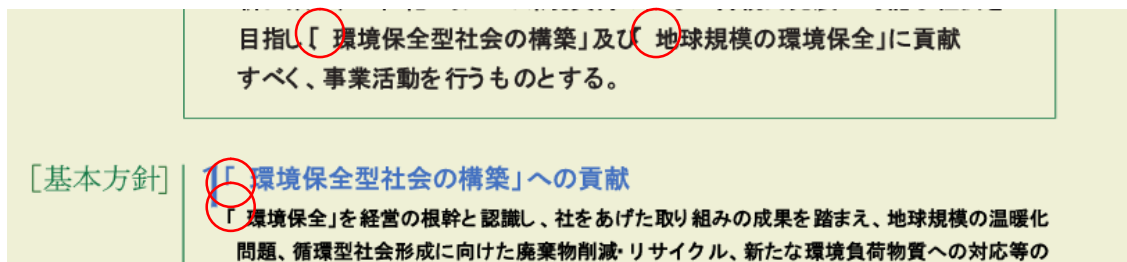
文字の表示に関する事項

1. フォントが埋め込まれていない PDF の表示 (特に Macintosh 上で作成された PDF)
 - ・PDF 内で使用されているフォントがコンピュータ内に存在しない場合は、指定されたフォントと近いフォントを選択し、代替フォントにて表示しています。そのため、他社 PDF 閲覧アプリと異なったフォントを使って表示する場合がありますため、文字 (括弧等) の表示位置がずれる場合があります。

Adobe Reader

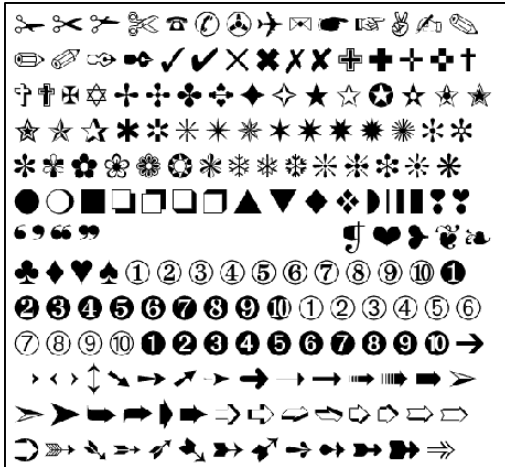


SkyPDF 2010

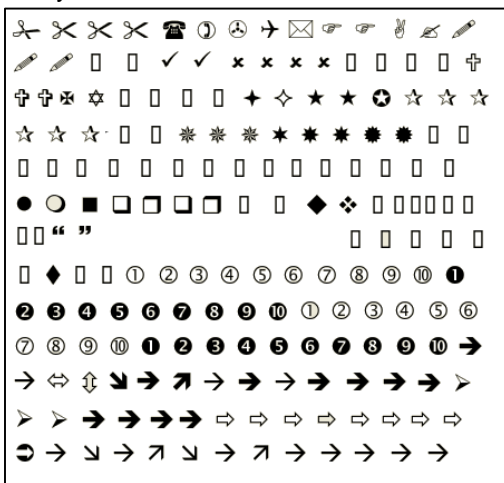


- ・Mac や Adobe 製品で作成された PDF で "ZapfDingbats" フォントが使用されている場合、Windows 環境でサポートされていないフォントのため、代替フォントが適用され、四角形や形の異なったグリフ (字形) が表示されます。以下の一覧を参照ください。

ZapfDingbats 定義済み参考グリフ



SkyPDF 2010 での表示グリフ



2. フォントが埋め込まれている PDF の表示

- ・DHP 行書体フォントにおいて、右寄りに表示される文字があります。

【PDF 表示機能の操作に関する制限・注意事項について】

以下の操作や機能に対応していないものがあります。

1. Internet Explorer で PDF を表示させる際、URL の末尾に #page=ページ番号 にて指定したページを表示させる機能に対応していません。そのような URL 指定の場合は、先頭ページが表示されます。
2. Unicode へのマッピング情報が入っていない場合、PDF 内の一部の文字列でテキスト選択ができない場合があります。
3. サードパーティ製 PDF (GPL Ghostscript 製等) において、Unicode へのマッピング情報が入っていない場合、文字列をテキスト選択し別のアプリケーションにコピー & ペーストすると文字化けすることがあり

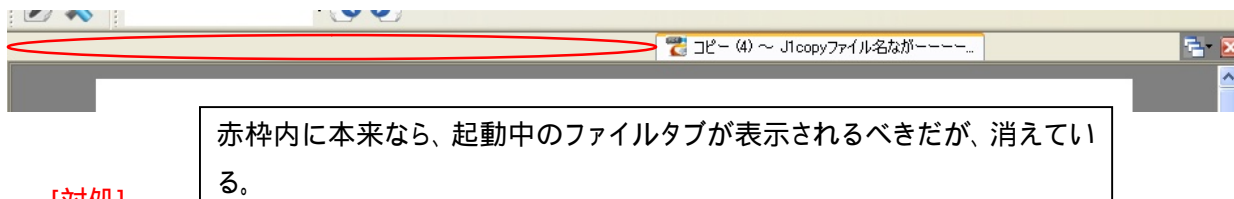
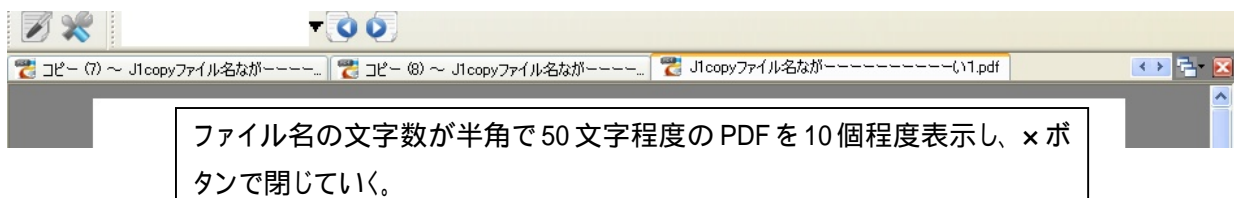
ます。

4. Internet Explorer で PDF を表示させる際、保護モード(UAC)ON の場合の“コピーを保存”に対応しておりません。

操作において以下の問題が発生する事があります。

画面表示に関する事項

1. ナビゲータブの背景部分にデスクトップ画面の一部が表示される事象が発生しますが、動作に影響はありません。
2. ファイル名の文字数が半角で 50 文字程度の PDF を 10 個程度表示させ、順番に閉じていくと、ファイル名を表示しているタブの部分のみ表示が消える事象が発生します。



[対処]

図の赤枠内をクリックすると表示されます。またはタブリストを表示させ、ファイルを選択してください。すべてのファイルタブを表示させたい場合は、本製品を再起動してください。

3. テキストを選択コピーし、別のテキストエディタに貼り付けると PDF 上の空白行が空白 + 改行として貼り付けられます。

(現在 PDF 作成プリンタドライバでのテストページ出力にて事象が確認されています。)

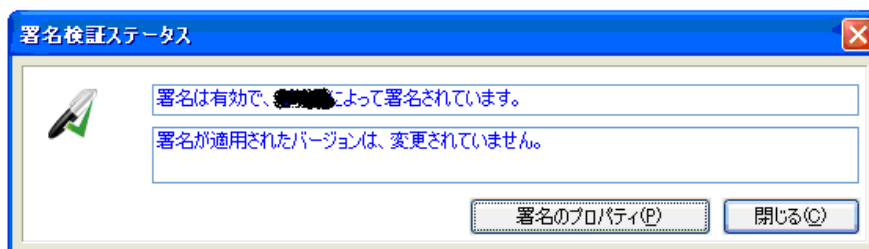
4. 署名(状態表示)の表示について



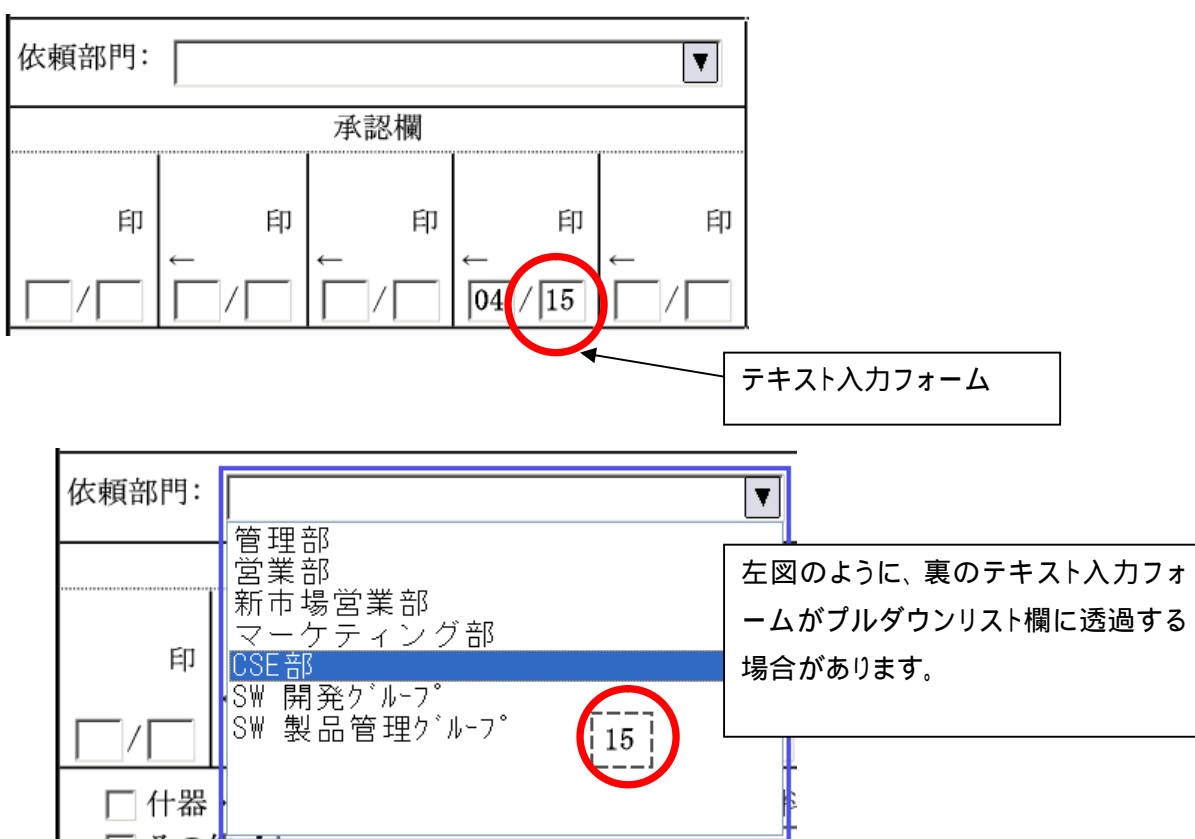
署名が有効か無効かの状態を表すアイコンは表示されません。

[対処]

マウスで署名をダブルクリックし、以下のダイアログを表示しステータスを確認します。



5. フォーム付 PDF のプルダウンリストにおいて、下図の事象が発生します。



6. 本製品はセキュリティを考慮し、JavaScript を使用したフォームには対応していない仕様のため、そのフォームのボタンや署名フィールドなどは動作しません。
7. Adobe Reader など他の PDF 閲覧/編集アプリで同一ファイルを開いているときは、ファイルの保存ができないため、その間行った署名や注釈などの編集内容はすべて破棄されます。
他の PDF 閲覧/編集アプリで開いていないことを確認してから、PDF の編集を行って下さい。
8. テキスト直接編集機能において、PDF ファイルによっては、複数行選択して削除や改行追加で残りの

文字がずれる現象やテキスト直接編集の選択自体ができない場合があります。現在、一部の特定 PDF で同現象が確認されておりますが、今後改善を検討しております。

PDF 表示機能からの印刷に関する事項

1. レンダリングモードで印刷を行う場合、データを画像変換してプリンタへ送信するため、印刷スプールサイズが大きくなります。そのため印刷が遅くなる場合や、プリンタにより印刷エラーになる場合があります。

* 確認済みのケース

PDF: JEITA(日本電子情報技術産業協会)のサンプル PDF(J12.pdf)

プリンタ: Fuji Xerox DocuPrint C1100

[対処]

通常モードで印刷するか、印刷時の操作画面に表示されている、印刷ジョブを分割する処理を実施してください。

2. 1ライン毎に表現されているようなグラデーションやイメージを含む PDF を通常モードで印刷すると、グラデーション(イメージ)間に線が入る場合があります。

[対処]

レンダリングモードで印刷を行って下さい。

セキュリティ機能に関する事項

1. RMS セキュリティ機能でコピー・抽出を禁止された PDF を開き、別のタブウィンドウで PDF を複数開くと、RMS セキュリティの付与されていない PDF にもプリントスクリーン機能が抑止され、RMS セキュリティの付与された PDF を終了するまで解除されません。
2. RSA セキュリティ機能で 128bitAES にて添付ファイルのみの暗号化を設定された PDF においては、添付ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示され、開くことができません。

電子印鑑に関する事項

1. 電子印鑑インプレットはドライバが対応していないため、64 ビット OS では使用できません。

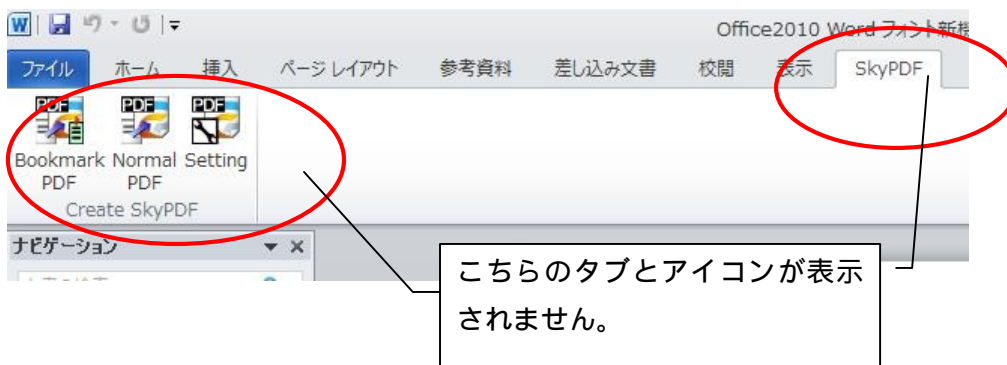
タイムスタンプに関する事項

1. アマノタイムスタンプの仕様に則り、次の暗号化を使用した PDF は使用できません。
「高(128bit RC4 Acrobat6 互換)」
「高(128bit AES)」
「高(256bit AES)」

【PDF作成に関する制限・注意事項について】

Office 製品に関する事項

- 1, Windows7 64bit OS で Office2010 64bit 版が導入された PC に本製品をインストールすると、Office 製品の画面で SkyPDF アイコンが表示されません。



PDF作成に関する事項

- 1, 外字領域で、文字が割り当てられていない文字コードが使われている時、PDF/A 変換できない場合があります。(PDF/A でない変換であれば可能です。)
2. Internet Explorer 9 で Web ページを PDF 生成する場合、生成時の保存先ダイアログをキャンセルすると、エラーメッセージが表示されますが、これは Internet Explorer 9 におけるマイクロソフト社の既知の問題のため表示されます。エラーメッセージ自体表示はそのまま終了させてください。
3. 「ページ設定」タブの設定について
 - (1)「空白ページを除去する」場合
 - ・Microsoft Office PowerPoint では、空白ページがあっても除去されません。
 - ・Microsoft Office Word()では「挿入(I)」 「改ページ(B)...」で作成される空白ページのみ除去されます。(Enter キーを押して作成した空白ページは除去されません)
注意:Microsoft Office Word 2007・2010 では空白ページ作成時(「挿入」 「空白のページ」)に必ず改行文字が入る仕様のため除去されません。
 - (2)「サムネイル画像を埋め込む」場合
 - ・製品仕様上、1200dpi を限界値としています。
4. 動作保証アプリケーション
動作保証アプリケーションの場合でも、レイアウトやファイルサイズなどの条件により、稀に PDF の精度が損なわれる場合があります。

(1) Microsoft Office Visio の場合

Microsoft Office Visio の Bold(太字)、Italic(斜体)、ItalicBold(太字斜体)文字が PDF 化した場合にテキストではなく、グラフィックとして認識されて PDF 変換される場合があります。また、標準字体でもグラフィックとして認識される場合(下記例を参照)があります。

例: Microsoft Office Visio では“MS Pゴシック”のフォントの標準字体の場合、印刷解像度 300dpi 以下では文字は全てグラフィックとして認識されます。また、印刷解像度 600dpi ではフォントサイズが 86pt 以上、1200dpi では 43pt 以上、2400dpi では 22pt 以上の文字は全てグラフィックとして認識されます。

動作保証しているアプリケーションにて不具合が発生した場合、弊社カスタマサポートまでメール(e-mail:cs@skycom.jp)にて、お問い合わせください。今後の改善課題の参考とし調査させていただきます。また併せて、不具合のサンプルファイルを添付してください。

5. 「文書」タブ(ハイパーリンク機能)設定について

(1) Justsystem 一太郎の場合

e-mail アドレスの直前に文字と空白が有る場合、空白が無視され、文字とアドレスがハイパーリンクとして認識されます。

例: e-mail ii-help@skycom.co.jp の場合、“ii-help@skycom.co.jp”でなく、“e-mailii-help@skycom.co.jp”となってしまいます。

この部分の空白が無視されます。

(2) Microsoft Office Visio の場合

Microsoft Office Visio は文字データが分割されて扱われるため、PDF 作成時にハイパーリンク文字列が認識出来ません。ただし、他アプリ(Word 等)からの貼り付けであれば、ハイパーリンクが付与できます。(注意: 3(1)のフォントの条件を満たす必要があります)

(3) Microsoft Office Excel 及び PowerPoint の場合

特殊記号が別のフォント扱いになるため、通常文字と特殊記号が別々の文字列になり、ハイパーリンク文字列として認識されません。

例: 特殊なフォント一覧(名称):

Estrangelo Edessa、Gautami、Latha、Mangal、Raavi、Shruti、Tunga

(4) 全般

ハイパーリンク対象文字列の中に、下記の文字が含まれていると、それ以降がハイパーリンク文字列化されません。

(^ ¥ ‘ “

例: [http://msdn2.microsoft.com/ja-jp/library/ms742418\(VS.80\).aspx](http://msdn2.microsoft.com/ja-jp/library/ms742418(VS.80).aspx) を PDF 化した場合に、<http://msdn2.microsoft.com/ja-jp/library/ms742418> までがハイパーリンク文字列となります。

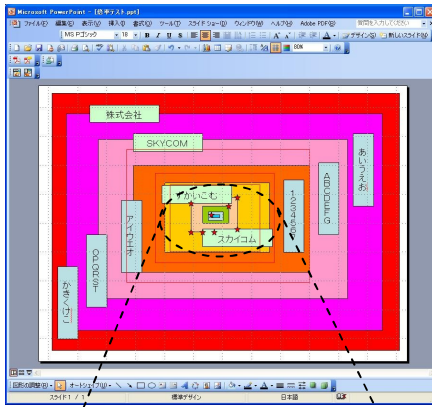
ハイパーリンク対象文字列は 1 行のみです。複数行に渡る場合は、Office アドインツールボタンのしおりボタンで生成してください。

6. Microsoft Office Visio の仕様のため、印刷設定で用紙の向きを変更しても反映されません。
7. Microsoft Office からのしおり生成ボタンの生成において、ハイパーリンクの付与された図形が存在する文書には対応していません。しおりやリンクの生成に失敗します。
8. Microsoft Office Word からの PDF 生成にて PDF のファイル名を() = 半角括弧文字を使用した場合、Word の仕様により _ = アンダーバーに変換されます。

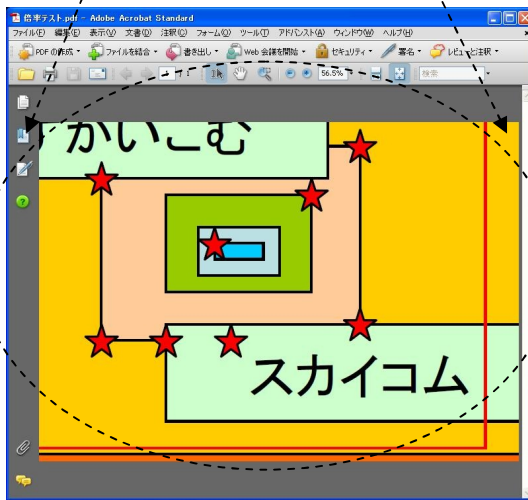
Microsoft 参考 URL <http://support.microsoft.com/kb/944002/ja>

9. 印刷設定の拡大率を変更した場合、レイアウトの崩れやズレ等の問題が発生することがあります。これは Office2003 における印刷機能の制約に起因する問題です。

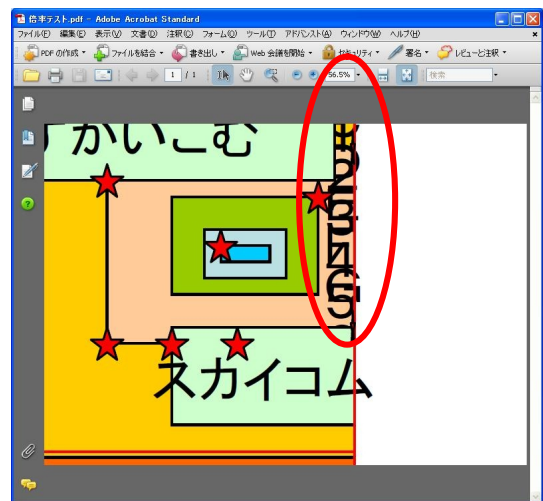
例: 下図 PowerPoint を 500% 拡大して印刷



500% 拡大印刷実行:



正しいレイアウト印刷例



× レイアウトが崩れた印

刷例

条件: 印刷解像度 600dpi

条件: 印刷解像度

1200dpi

上右図のように、右側が白で埋められ、文字がつぶれて PDF 変換されることがあります

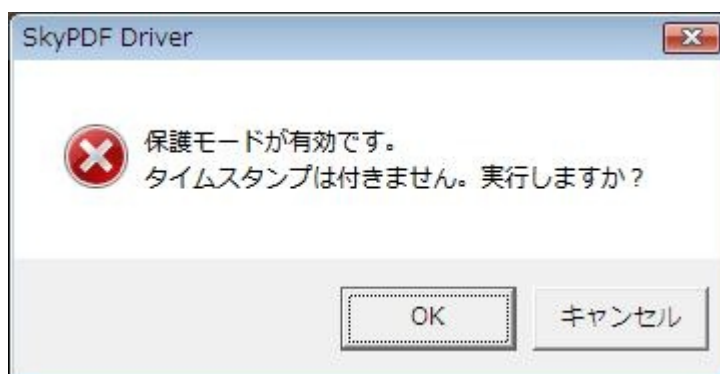
10. タイムスタンプについて

Windows Vista 以降では、保護モードが有効な Internet Explorer 7 からの PDF 作成時、制限ユーザ(Administrator 以外)はタイムスタンプ機能が使えません。

(1) 制限ユーザ(Administrator 以外)で Windows にログインし、Internet Explorer を起動します。



(2) 「保護モード: 有効」の場合、「印刷」ボタンを押すと、下記ダイアログが表示されます。



(3) 「OK」ボタンを押すと、タイムスタンプの付かない PDF が作成されます。「キャンセル」ボタンを押すと PDF 作成が中断されます。

11. Microsoft Office 2007 以降の印刷問題について

Microsoft Office 2007 以降(以後 Office と記述)において、PDF 作成すると印刷品質が問題になることがあります。しかし、Office の高画質な印刷設定により回避できることがあります。Office に関する印刷設定の詳細につきましては、Microsoft の情報サイト(1)をご確認ください。

回避策として、Office の印刷に関する設定変更を推奨します。

例えば、下記サンプル(2)の赤矢印で示したオブジェクトのように、推奨設定で作成すると描写精度が向上することがあります

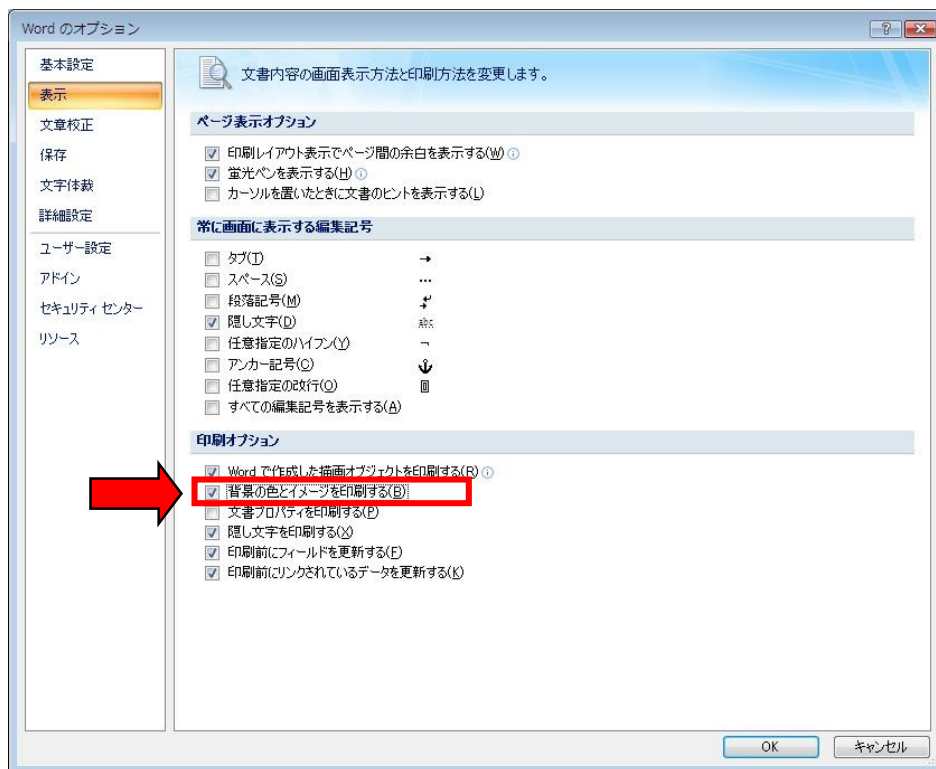


但し、推奨設定の場合、標準設定で作成される PDF よりデータサイズが大きくなる傾向がありますので、用途に合わせて、下記の推奨設定をお試しください。

1: (MSDN 印刷の概要) [http://msdn2.microsoft.com/ja-jp/library/ms742418\(VS.80\).aspx](http://msdn2.microsoft.com/ja-jp/library/ms742418(VS.80).aspx)

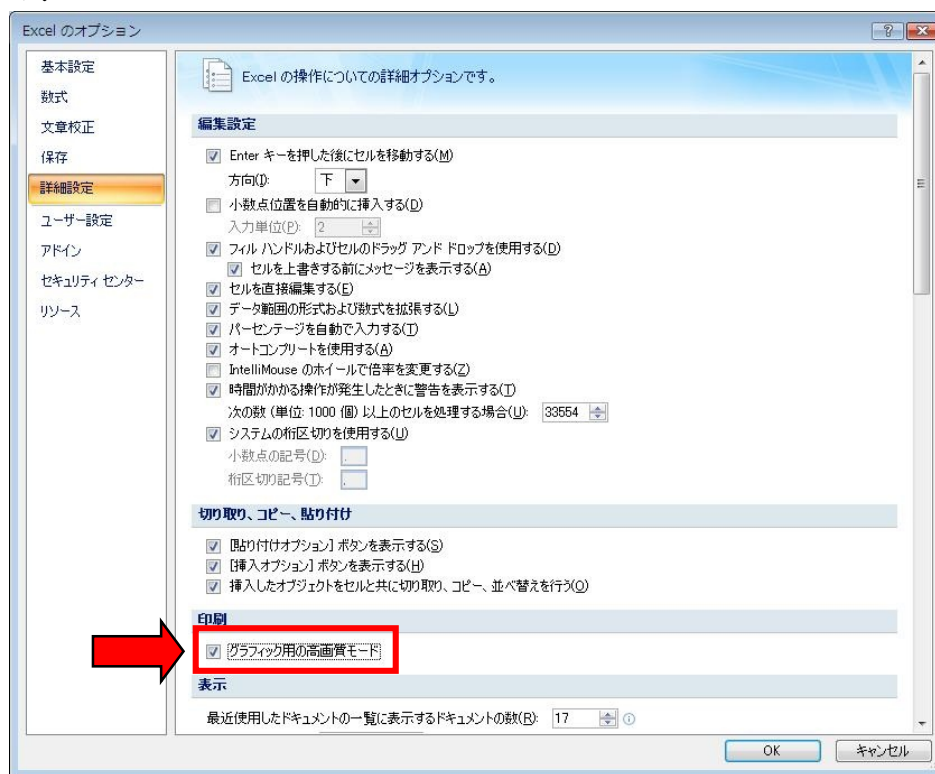
2: (出展) <http://download.microsoft.com/documents/uk/technet/postevent/01-05-2007/MicrosoftForefrontAndSystemCenter.pptx>

(1) Microsoft Office Word の場合「Word のオプション(I)」 「表示」を開き、「印刷オプション」の「背景の色とイメージを印刷する」にチェックします。



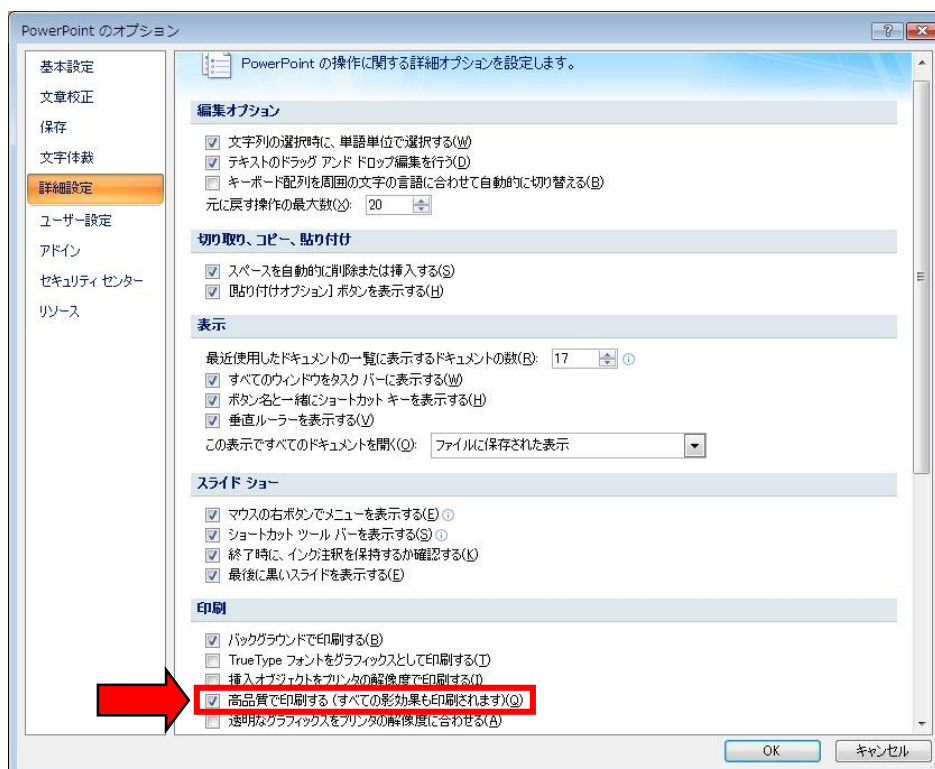
(2) Microsoft Office Excel の場合

「Excel のオプション(I)」、「詳細設定」を開き、「印刷」の「グラフィック用の高画質モード」にチェックします。



(3) Microsoft Office PowerPoint の場合

「PowerPoint のオプション(I)」、「詳細設定」を開き、「印刷」の「高品質で印刷する」にチェックします。



12. Windows Vista 以降の OS において、SkyPDFPro で PDF 生成後、関連付けされていないアプリケーションで PDF を開くことがあります。それは、以下の場合です。
 - SkyPDFViewer、Profesional/Standard2010 で関連付けした後、AdobeReader/Acrobat の修復機能で関連付けを戻した場合。
 - SkyPDFViewer、Profesional/Standard2010 で関連付けした後、Windows の機能で、他のアプリケーションに関連付けを変更した場合。
13. インターネットエクスプローラのプロキシ設定においてタイムスタンプサービスがエラーになることがあります。その場合、インターネットエクスプローラの詳細設定で“プロキシ接続で HTTP1.1 を使用する”を有効にしてください。
14. Windows のプロキシ接続環境において、SkyPDFPro の印刷設定プロパティ画面の“タイムスタンプ”タブのテストボタンが動作しない場合があります。その場合は Windows のログオフが必要になります。上記は[コントロールパネル] - [プリンタ]より印刷設定画面を操作した場合です。

SkyPDF Utility に関する事項

1. SkyPDF Utility で以下の条件に該当する Excel ファイルの PDF 変換を行う場合、「保存先を指定する」にチェックが付いていなくても、「PDF ファイルに名前をつけて保存」ダイアログが表示される場合があります。
 - [条件]**
過去に SkyPDF Driver で「保存先を指定する」にチェックを付けて PDF 変換を行った後、保存した Excel ファイル。
 - [対処]**
Excel ファイルを、SkyPDF Driver 以外のプリンタを選択した状態で保存し直して下さい。
2. 以下のように、PDF の種類によっては、結合・分割を受け付けない場合があります。
 - ・SkyPDF 製以外の他社製 PDF
 - ・PDF バージョンが 1.3 ~ 1.6 以外の場合
 - ・セキュリティ付き(パスワード等)、署名やタイムスタンプ付きの PDF
3. 一括 PDF 出力タブにおいて、
 - Justsystem 一太郎ファイルが複数シートにて構成されている場合、アクティブシートのみ PDF 生成されます。
 - Microsoft Office Excel ファイルが複数シートにて構成されている場合、変換ユーティリティにおいては、「ブック全体」印刷されます。その時、各シートの「印刷品質」の値(dpi)を揃えていない場合(空白を含む)は途中シートから最後(一番右)のシートのみ生成になる場合があります。

